

●日本オペレーションズ・リサーチ学会 事例研究奨励賞（ソフトウェア部門） 第11回候補ご推薦のお願い

いまやORの研究・教育・実施においてはソフトウェアが不可欠のツールとなっています。しかも、年々多数の新しいすぐれたソフトウェアが作られています。これらは、はたして、広く有効に使われて、世の役に立っているでしょうか。

本学会員の声として、ORに関連するソフトウェアを紹介し、評価し、会員に知らせてほしい、という要望がしばしば寄せられております。

学会では、このような情勢をふまえ、1985年度から優秀なソフトウェアの顕彰を実施いたしております。つきましては、今年度も下記の要領で、広く学会員から募集することになりましたので、奮ってご応募ください。

なお、本賞を、事例研究奨励賞の中のソフトウェア部門といたしましたのは、過去の事例研究奨励賞においてコンピュータ・システムの開発に対する授賞を行なった実績も参考として決定したものであります。

〈募集要領〉

1. 賞の名称：日本オペレーションズ・リサーチ学会事例研究奨励賞（ソフトウェア部門）
2. 選考の対象：ORの教育・実務において広くOR学会員に役立つもので、次のような対象を想定しております。
 - (1)教育用ソフトウェア
大学・企業・その他教育機関においてOR教育研修用のソフトウェア
 - (2)OR技術の先端的ソフトウェア
3. 応募資格：本学会の会員（個人に限らずグループや企業も対象となります）
4. 応募手続：(1)提出書類
 - ①正会員による推薦状 1部
推薦状は学会所定の用紙とします。
 - ②ソフトウェア機能説明書（A4判3枚以内）5部。
機能説明書は学会所定の用紙とします。
 - ③その他参考資料
Input/Outputの例、解説書等の参考資料があれば、各1部添付してください。ただし、提出の義務はありません。

(2)提出先：日本OR学会表彰委員会

(3)応募締切：平成7年11月30日(木) 必着

5. 表彰：受賞者には、OR学会総会その他適当な機会に賞牌を授与するとともに、受賞ソフトウェアの要約をOR誌に掲載して表彰する。
6. その他：(1)応募するソフトウェアは、広くOR学会員に役立つことが必要な条件であるため、一般学会員からの利用の要請を受けたときは、その便に応じることとさせていただきます。ただし、学会は、利用について仲介の労をとることはいたしませんから、当事者間で直接話し合ってください。
- (2)受賞にもれたソフトウェアについても、適当なものについては、主な機能等の紹介をOR誌に行なうこととします。

●第34回シンポジウム

「経営効率性評価－DEA法のフロンティアと応用事例－」

経営効率性の評価というテーマはあらゆる事業体にとってますます重要な課題となっております。そのための手法としてDEA (Data Envelopment Analysis) への関心が急速に高まってきました。先般、FORTUNE誌が「経営者のための経済学」というページで、新手法としてDEAを紹介したこともあって、この手法への実務家の関心も高まっています。本学会では、研究部会「評価のOR」(主査：刀根 薫、幹事：上田 徹)をもうけて、この方面の研究を進めて参りましたが、本年秋の学会シンポジウムを「経営効率性評価－DEA法のフロンティアと応用事例－」というタイトルの下に開催する運びとなりました。つきましてはこの分野に興味を持っておられる研究者や学生の方々、実際問題への応用を考えておられる方々のご参加を歓迎いたします。

日時：10月15日(日) 10:00～17:30

場所：埼玉県民活動総合センター(JR大宮駅からニューシャトルで羽貫駅まで約23分)

実行委員長：上田 徹 (成蹊大学)

プログラム：

10:00～10:40 「DEAのモデルをめぐって－再論－」
刀根 薫 (埼玉大学)

10:40～11:15 「DEAにおけるスラックを考慮した効率性の評価法」
枇々木規雄 (慶応義塾大学)

11:15~11:50 「包絡分析と回帰分析を含む性能評価法 DEARA」 篠原正明 (NTT 通信網研究所)

11:50~12:25 「DEA/DR 法を用いた事業体の判別予測」

杉山 学 (東京理科大学), 末吉俊幸 (オハイオ州立大学), 山田善靖 (東京理科大学)

13:30~14:20 「DEA に基づく限界費用価格形式: NTT 電話基本料金に関する一考察」

末吉俊幸 (オハイオ州立大学)

14:20~14:55 「通信事業における DEA 法の適用事例」

矢田 健, 中山竜起, 井上正之 (NTT 通信網研究所)

14:55~15:30 「対数型 DEA モデルを用いたウェイト付けの方法」

平瀬啓太 (ソニー), 山口俊和 (東京理科大学)

15:45~16:20 「第三セクター鉄道の効率性に関する研究」

坂元純一 (鹿児島県庁)

16:20~16:55 「農協経営評価のための DEA 適用に関する一試論」

長谷部正, 木谷 忍, 伊藤房雄 (東北大学)

16:55~17:30 「資本市場の効率性と DEA 分析」

清水康司, 高森 寛 (青山学院大学)

参加費: 正・賛助会員 3,000円, 学生会員 1,000円, 非会員 5,000円

問合せ先: 〒180 武蔵野市吉祥寺北町 3-3-1

成蹊大学 工学部経営工学科 上田 徹

Tel.0422(37)3793 Fax.0422(37)3869

E-mail: ueda@is. seikei. ac. jp

●平成7年度秋季研究発表会

日程: 10月16日(月), 17日(火)

場所: 埼玉県県民活動総合センター

(〒362 埼玉県伊奈町小針内宿1600 Tel.048(728)7111)

・ JR「大宮駅」より「ニューシャトル」を利用し、「羽貫駅」で下車 (約23分)、「羽貫駅」より無料送迎バスを利用。

・ JR 高崎線「上尾駅」よりバスを利用し、「羽貫駅」下車 (約27分)「羽貫駅」より無料送迎バスを利用。

特別テーマ: 「OR の実施」

特別講演: 10月16日

「マルチメディアとこれからの経営」

水野幸男 (NEC 特別顧問, 前 NEC 副社長)

10月17日 「日本の独創性」

有馬朗人 (理化学研究所理事長, 前東京大学総長)

実行委員長: 刀根 薫 (埼玉大学)

参加費: 正・賛助会員 6,000円, 学生会員 2,000円, 非会員 10,000円 大会受付にてお支払いください。

懇親会: 10月16日(月) 18:00より

県民活動総合センター内「ジャポニカ」にて

懇親会費6,000円は大会受付にてお支払いください。

問合せ先: 〒338 浦和市下大久保255

埼玉大学大学院政策科学研究科 大山達雄

Tel.048(852)2111 内3542 または 048(858)3094

宿泊等案内: (1)研究発表会会場 (埼玉県県民活動総合センター) にある宿泊室を確保しています。詳しくは6月号をご覧ください。

(2)大宮駅近くの「パレスホテル大宮」と「マロードイン大宮」にも部屋を確保しておりますので、7月号をご参照の上、各自でお早めにお申し込みください。

テニス大会のお知らせ:

今回の OR 学会秋季研究発表会におきましては、会場が自然に恵まれた場所にあり、しかも大勢の人達が会場宿泊施設に泊まっておられることも考慮いたしまして、会場に隣接したテニスコートを10月16, 17日の両日4面ほど借り切っております。つきましては、学会員の親睦交流を目的とします学会会長杯争奪のテニス大会を、10月16日に開催することを予定しております。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。なおテニス大会の試合形式はダブルス、当日抽選による組合せを考えておりますが、スケジュール、時間の調整等の詳細につきましては、下記幹事を中心として今後詰めていく予定です。テニス大会の参加希望、そしてテニスコートの利用希望等ご関心のあります会員の皆様は、下記幹事のいずれか宛にご連絡ください。

古林 隆 (法政大学)

Tel.0423(87)6352 Fax.0423(87)6126

E-mail: kobayasi@koba. is. hosei. ac. jp

大山達雄 (埼玉大学)

Tel.048(858)3094 Fax.048(852)0499

E-mail: oyamat@poli. sci. saitama- u. ac. jp

猿渡康文 (防衛大学)

Tel.0468(41)3810 内2120 Fax.0468(44)5905

E-mail: saru@cc. nda. ac. jp

●平成8年度春季研究発表会

日程: 平成8年5月15日(水)~16日(木) 研究発表会
5月17日(金) 見学会

場所: 小樽商科大学 (小樽市緑3-5-21)

実行委員長: 若林信夫 (小樽商科大学)

●第7回 RAMP シンポジウム

主 催：数理計画法研究会 (RAMP)

日 時：9月21日(木), 22日(金)

場 所：東北大学工学部青葉記念会館

〒980 仙台市青葉区荒巻字青葉 Tel.022(217)7993

- ・「仙台駅」西口バスプール市営バス9番のりばより、「工学部経由 宮教大・青葉台線」か「広瀬通・理・工学部先まわり 青葉城址循環線」を利用し、「工学部前」で下車(約25分), 徒歩2分(櫛の葉に花文字のTをあしらったシンボルマークの付いた7階建ての建物).
- ・駐車場はございませんので, 車でのご来場をご遠慮ください.

参加要領：当日, 会場受付にて下記参加費を添えてお申込みください.

シンポジウム (論文集を含む)：一般5,000円, 学生2,000円 懇親会 (21日夜)：5,000円

銀行振込をご希望の方は, 下記宛に9月8日(金)までにご送金ください. 七十七銀行一番町支店 (店番号：205), 普通口座 (口座番号：5654459)

「第7回 RAMP シンポジウム会計大西匡光」

宿泊案内：同時期, 仙台においていくつもの大規模な学会が開催され, 宿の確保が非常に困難になると予想されますので, 実行委員会事務局では, 東北大学生活共同組合トラベルコープを通じて, 2, 3のホテルを押さえてあります. 所定の宿泊申込み用紙に必要事項を記入し, Fax.でご送付いただければ手配いたしますのでご利用ください. なお宿泊申込み用紙は7月下旬のRAMP事務局からのニュースレターに同封いたしますが, 別途入手を必要とされる方は, 下記の大西まで Fax.か E-mailにてご連絡ください. 折返し Fax.か郵便にてお送りいたします.

問合せ先：第7回 RAMP シンポジウム実行委員会

〒980-77 仙台市青葉区川内 東北大学経済学部経営学科

委員長：武藤滋夫 (Tel.022(217)6603 E-mail: muto@econ, tohoku. ac. jp)

副委員長：大西匡光 (Tel.022(217)6305 E-mail: ohnishi@econ. tohoku. ac. jp)

Fax.022(217)6321 (共通)

*プログラムは次頁を参照ください.

●国際会議案内

・The 4th European Conference on Information Systems

主 催：組織委員会

日 時：1996年7月2日～4日

場 所：リスボン (ポルトガル)

論文申込締切：11月30日

問合せ先：当学会事務局まで.

・The 6th International Conference on Advances in Production Management Systems (協賛)

主 催：IFIP WG. 5.7

日 時：1996年11月4日～11月6日

場 所：国立京都国際会館 (京都市左京区)

問合せ先：〒606 京都市左京区吉田本町 京都大学工学部応用システム科学教室 沖野教郎
Tel.075(753)5901 Fax.075(753)5517

●他学協会案内

・第18回情報理論とその応用シンポジウム (協賛)

主 催：情報理論とその応用学会

日 時：10月24日～27日

場 所：岩手県花巻温泉ホテル千秋閣

問合せ先：〒980-77 仙台市青葉区荒巻字青葉 東北大学大学院システム情報科学専攻 樋口研究室 第18回情報理論とその応用シンポジウム実行委員会事務局

IFORS 96のご案内

3年ごとに開かれる IFORS の第14回大会は, 1996年7月8～12日にカナダのバンクーバー市で開催されます. 今回のテーマは「意思決定の理論と実践を結ぶOR」です. この大会で論文を発表される方は, 以下の要領でご応募ください. なお, 大会の案内状が学会事務局にありますので, 必要な方はご請求ください.

提出期限：1995年10月31日

提出書類：標題, 著者名, 連絡先, アブストラクト (英・仏語で50語以内), 100カナダドル (IFORS 96あての小切手または郵便為替)

提出先：Conference Secretariat, IFORS 96, Venue West Conference Services Ltd., 645-375 Water St., Vancouver, British Columbia, CANADA V6B 5C6

●第7回 RAMP シンポジウム プログラム:

9月21日(木)

時間	題 目	講 演 者 (所属)
10:20	開会の挨拶	
10:30	セッション1 組合せ・離散最適化 1-1 “TinkerToyを並列にしかも高速に組み立てる方法 —グラフのランク付け—” 1-2 “劣モジュラ関数と組合せ最適化” 1-3 “On a Role of the MPR-Poset of Most Parsimonious Reconstructions in Phylogenetic Analy- sis-A Combinatorial Optimization Problem in Phylogeny”	オーガナイザー: 中山 明(福島大学) 西関 隆夫(東北大学) 藤重 悟(筑波大学) 成島 弘(東海大学) Natalia Misheva(東海大学)
12:45	昼 休 み	
14:00	セッション2 数理計画の応用 2-1 “確率的電力供給計画モデル” 2-2 “並列分岐限定法の通信網最適化問題への適用”	オーガナイザー: 森戸 晋(早稲田大学) 椎名 孝之(電力中央研究所) 中村 元(KDD 研究所) 水池 健(KDD 研究所) 小田 稔周(KDD 研究所)
	休 憩 (20分)	
17:20	2-3 “大規模データベースの最適配置問題について” 2-4 “整数計画法によるタンクローリーの スケジューリング・システム”	野瀬 純郎(NTT ソフトウェア) 清田三紀雄(構造計画研究所) 斉藤 努(構造計画研究所) 伊倉 義郎(SAITECH, Inc.) Robert J. Vanderbei(Princeton University)
17:40	懇 親 会	
20:00		
9月22日(金)		
9:30	セッション3 社会システムと数理計画 3-1 “施設配置問題に対する階層型数理計画モデルの適用” 3-2 “選挙予測の実際”	オーガナイザー: 大山 達雄(埼玉大学) 畑 正夫(兵庫県) 大山 達雄(埼玉大学) 宮川 隆義(政治広報センター)
	休 憩 (15分)	
12:45	3-3 “新選挙制度の数理的側面” 3-4 “投票制度と投票力指数”	一森 哲男(大阪工業大学) 武藤 滋夫(東北大学) 小野 理恵(東北大学)
	昼 休 み	
14:00	セッション4 非線形最適化とその周辺 4-1 “微分不可能最適化と最良近似” 4-2 “非線形最適化問題と不動点定理”	オーガナイザー: 田中 環(弘前大学) 川崎 英文(九州大学) 高橋 渉(東京工業大学)
	休 憩 (20分)	
17:20	4-3 “On Duality Form of Stochastic Control over Time” 4-4 “並列最適化に関する最近の研究から” 閉会の挨拶	田中 謙輔(新潟大学) 山川 栄樹(エイ・ティ・アール人間情報通信研究所)

川又政征 (Tel. および Fax. 022(263)9411

E-mail: sita95@higuchi. eeci. tohoku. ac. jp)

・講習会「国際会議のための準備セミナー (英語によるプレゼンテーションの実際)」

主催: 日本工学会

日時: 9月23日・24日

場所: OVTA-幕張 海外職業訓練センター

申込・問合せ先: 〒107 港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

社団法人 日本工学会 (Tel. 03(3475)4621

Fax. 03(3403)1738)

●公募案内

・大阪府立大学総合情報センター

募集人員: 教授1名

専門分野: 情報科学関連分野

担当業務: 情報処理教育, 全学共同利用情報処理ネット

ワークシステムの研究開発, 継続的整備運用

応募資格: 概ね40歳以上55歳以下

採用予定: 1996年4月1日

応募締切: 8月31日 (必着)

提出書類: 履歴書, 研究業績目録, 主要論文別刷 他問合せのこと

送付・問合せ先: 〒593 堺市学園町1-1 大阪府立大学総合情報センター情報システム部長 桑原孝雄

Tel. 0722(52)1161 内2448 Fax. 0722(59)9202

・神戸商科大学

募集人員: 助手1名

専門分野: 経営情報論または経営システム論

応募資格: 30歳以下で採用予定時期に修士課程修了以上の者。

採用予定: 1996年4月1日

応募締切: 9月14日 (必着)

提出書類: 履歴書, 研究業績目録, 主要論文別刷 他問合せのこと。

問合せ先: 〒651-21 神戸市西区学園西町8-2-1

神戸商科大学管理学科長 力宗幸男

Tel. 078(794)6161 内4420 Fax. 078(794)6166

E-mail: rikiso@kobeuc. ac. jp

・筑波大学社会学類

募集人員: 助教授または講師1名

専門分野: 都市計画, 地域科学, 交通計画, 環境計画(統計学や情報処理の基礎科目を併せて担当できる者)

応募資格: 博士の学位を有し, 原則として40歳未満の者

採用予定: 1996年4月1日

応募締切: 9月末日

提出書類: 履歴書, 研究業績リスト, 論文別刷, 他詳細については問合せのこと

問合せ・送付先: 〒305 茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学社会学類長 腰塚武志

Tel. 0298(53)4961 Fax. 0298(53)5124

『会員名簿』刊行についてお願い

名簿刊行委員会

1995年版の会員名簿を作成することになりました。会員原簿のコピーを、会員の方々にお送りいたしましたので、変更事項につきましては赤字ご訂正ください。

ご変更した原簿は必ず、学会事務局宛ご返送くださるようお願いいたします。変更ない場合は返送不要です。

会員名簿は、会員の方々への限定刊行で、有料・予約制です。年内刊行を予定いたしておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

なお、訂正依頼文中、E-mail addressに関する要領にあります(半角カタカナ空白なし)は、やむを得ない場合に限り(全角カタカナ空白なし)と置き替えられても可能ですのでご連絡いたします。

学会事務局夏期休暇のお知らせ

8月9日(水)~15日(火)